広報
# 座光寺
2012
12
No.23

## 座光寺風景

### 野鳥に魅せられて

## 支えていただいた皆様に感謝

＊＊＊＊ 座光寺小学校六年一組

十一月二十六日、環境省で行われた第四十七回全国野生生物保護実績発表大会（環境省・日本鳥類保護連盟主催）に、六年一組全員が参加させていただきました。ここに、私たちの取り組みを簡単に紹介させていただきます。

「私たちは、二年間に学校周辺や阿島橋、大場や山の神公園、そして座光寺富士の五つの調査コースで八十二回・百一時間の野鳥分布調査を行いました。その結果、オオタカやフクロウなど絶滅危惧種八種含む七十一種の野鳥を確認。これは、下伊那に生息する野鳥の約七割に達します。昨年七月には信州大学教育学部中村浩志名誉教授にご指導いただき、二十六個のフクロウ用大型巣箱を作り座光寺の林にかけました。前公民館長小島稔先生に大変お世話になり、地域の方々や県からも巣箱設置許可をいただくことができました。今年四月に全ての巣箱を調べたところ、一つの巣箱でフクロウがみごとに繁殖。五月中旬にヒナが無事巣立ってくれました。」

今回の大会では、野鳥観察の歴史が二十五年～三十年という伝統校が参加する中、「環境大臣賞」「文部科学大臣奨励賞」に次ぐ「林野庁長官賞」という尊い賞をいただくことができました。この受賞を通して、私たちは活動を振り返り、ふるさと座光寺のすばらしさを改めて実感しました。そして、お世話になった皆様への感謝の気持ちを強くしました。支えてくださった皆様、ありがとうございました。

● 人のうごき　世帯数／1,586戸　人口／4,692人　男／2,275人　女／2,417人（平成24年11月末現在）

## 中市場・南市場・駅前の三地区合併が決定
# 『市場通り』として新たな歩み
### 三地区合併の流れと課題

平成二十二年三月二十二日に駅前地区より自治会へこのままだと地区の運営ができなくなる旨の文書を提出した。

自治会より「合併を基本として検討を」との意見書を受け、開かれた臨時総会により、「南市場地区を含む中市場、駅前三地区での合併を」との決議を受け、動き出した合併へのあゆみ。しかし、合併に対する考えは三地区内に少しづつの温度差があり、地区総会においても南市場、駅前においては地区の高齢化、地区役員や自治会関係各役員の選出などに対する負担の軽減から早い時期、出来れば次回選出時期までにとの考えもあり早めの合併を決議。それに対し、中市場では、急ぐ事なく十分に時間をかけて合併するとの意見も出て二地区と違い、今回の総会において合併に向けて地区での合意形成には至らなかった。

南市場では総会において合併賛成の決議を受け、合併協議会委員三名を選出。それを受け、中市場・駅前においても各三名の委員を選出、平成二十三年五月三十一日、第一回合併協議会を開催し、協議会における役員の選出を行った。

第二回より、まず三地区にて現在実施している事業について、新地区にて今後継続可能なもの、廃止するものについて協議検討、その仕訳内容について、三地区の全住民へ配布し意見を求めた。

それに続き、新地区での実施が決定された事業内容に沿い予算を検討。それにより、必要な予算を補う地区費の金額も検討し、案の作成を行い新地区役員の役職、人数、任期についても案を検討した。これについても決定事項として、三地区住民へ報告書を各戸配布し意見を求めた。

二十三年度三地区総会において各地区住民へ、二十三年度における協議の内容を報告。協議会でこれまでに決定した事業の仕分け、予算、地区費を案として提出し承認を受けた。その中において地区住民より役員の選出に当たっては、平等にきめ細やかな配置をとの要請があり、地区役員の選出方法について検討を始める。この時点で遅れていた中市場においても、二十四年五月と八月に臨時地区総会を開催し今までの経過、決定事項を説明し、全住民と合併に対する意見交換を図った。そこで合併に対する地区の合意形成もでき、三地区の合併に対する足並みが揃った。

役員選出方法については三地区それぞれに大きな違いがあり、南市場では地区長をはじめ地区役員は、組長からの互選、中市場地区では、あらかじめ決定した年齢順での選出、駅前においては現役員が次期役員を対面により依頼。又、組合についても中市場、駅前では組長会などの組織は無く、組合は納税、回状に特化。高齢化により機能していない組合もあるなど、組合での選出は困難と判断し参考に出来ればと、地域内十数地区の選出方法もお聞きした。その中では年齢の上限を設け、年齢順での選出が一番多かったが、今回は合併という特殊な事情があり、年齢順では、駅前の役員は南市場の事までは、良く分からない、役員の大きな地区への偏りなどの事情も考慮。又、総会などで要望のあった旧地区での役員の平等な選出と、きめ細やかな役員配置を考慮し、十を超える検討案を作成し、その中で地区間の平等と、地区の運営に対し住民の参加が最も期待できる案として、三地区の中で最も小さな駅前を一つの班とし、南市場、中市場を各二班に分けて五班に編成。各班より役員を選出。役職の一年毎のローテーションを決めて、各役職に就く案に決定。又、地域自治会関係各委員の選出は、上限を決め年齢順とした。これらについて決定事項を各戸へ事前配布を行い、十月にそれぞれ臨時総会を開催し説明、承認を受けた。又、地区名については三地区全住民による公募とし応募用紙を配布。六割を超える家庭より応募があり、その中で最も応募数の多かった「市場通り」の名称に決定し、地区内各戸へ文書にて通知を行った。

平成二十五年四月一日より南市場、中市場、駅前の三地区は「市場通り地区」として一つの道を歩むこととなりました。

## リニア対策委員会報告
# 三河安城駅見学を通して

去る、十月二十四日に愛知県安城市にある東海道新幹線の三河安城駅の視察に行って来ました。三河安城市役所で説明を受け、新幹線の「三河安城駅」と東海道線の「安城駅」を視察して来ました。位置的には新幹線でも東海道線でも名古屋駅まで三十分で行ける位置にあり、平らな地形の安城市でした。駅の開業は約三十年前に東海道新幹線と東海道線の駅と同時に開業されました。新幹線は「こだま」のみの停車で東海道線は普通のみの停車の状況で座光寺付近に来るリニア新幹線の駅も同様の停車数だと思われます。乗車人員は新幹線で三千人。東海道線では一万人が利用されている様です。安城市付近には観光施設も無く、乗降客も多く見込めない状況であります。座光寺付近に出来る予定の駅でも周辺には工場も無く何か対策を考えないと、ただの通過駅になってしまいます。皆で考え協議し、より良い駅が出来る様にしていこうではありませんか。

新幹線改札口

## 後期基本構想・基本計画の策定と今後の取り組み

平成二十三年度から始まった基本構想・基本計画の見直し作業も完了しここに後期計画書ができあがり、各戸配布されております。これはまた、住民の地域に対する熱い思いを集約すべく見直し委員や自治振興センターの職員による何回にも及ぶ討議の成果でもあります。前五年の総体評価では取り組みの不十分な部分も指摘されました。風光明媚な麻績の里と言われ、歴史に育まれた穏やかな地域でありましたのに、将来の国土の基幹ともなるリニア新幹線の当地区のど真ん中の通過に伴う、大きな改変も予想されます。その中でこの後期計画書を地域の将来を示す羅針盤として魅力的な地域づくりを皆で一体となり進めていきましょう。

## 座光寺地区結婚相談員制度の発足について

健康福祉委員長　清水　明

この度、座光寺の各地区から結婚相談員を選出していただくという事になりまして、各地区慎重に協議、相談していただいた結果、次の五名の方に、座光寺地区結婚相談員を務めていただく事になりました。

一区　唐　沢　牧内千恵さん
二区　欠　野　小森茂記さん
三区　垣　川　古田衛嗣さん
四区　南市場　大内智治さん
五区　宮　崎　北林　昇さん

よろしくお願いいたします。

十一月十七日に第一回目の打ち合わせ会が行われました。この会合には、湯澤自治会長、飯田市社協山田佐織さん、平成二十年から二十三年まで結婚相談員を務めていただいた松川初恵さんにも出席していただきました。この中で、今後の進め方を協議し、飯田市の社協とのパイプ役としての飯田市座光寺地区結婚相談員を牧内千恵さんにお願いしました。

又、この会のまとめ役としての会長さんに大内智治さんになっていただきました。今後は、この五名の皆さんが中心となって、座光寺地区の結婚相談に関する事業について検討を重ねていただくことになりますが、健康福祉委員会としましても、バックアップしていく所存です。又、自治会からも平等の援助を図っていただき、この委員会がスムーズにいきます様にお願いしたいと思います。

今年、春に広報で「飯田市結婚相談所に登録しましょう」と広く呼びかけました。現在座光寺在住の未婚者の方で登録されている方はわずかです。特に女性の方の登録がほとんどないといった実情です。是非、登録をお願いします。飯田市への登録は「サントピア飯田」で実施していますがそこまでいくのが大変かと思われる方の為に、座光寺でも公民館かセンター事務所へ窓口を開いていただき、登録の推進を図っていただく件も、是非委員会で検討して下さい。イベント等も今後企画していただいて、座光寺地域が一丸となって結婚問題に取り組んでいきましょう。地域の皆さん、よろしくお願いします。

## 座光寺地区有害鳥獣被害現状と対策要望

財産区議長　下村　征夫

近年、熊、猿、鹿、イノシシ、カラスの被害が山林から下段まで広がりました。被害は山林では熊の皮はぎで枯死、鹿の角とぎで木の変化枯死、果樹園地ではイノシシ、カラス、猿の食害が続き駆除しました。本年十月通学路の中段に猿の群れが現れ、集団登下校が七日間続き、児童の作った豆やトウモロコシに食害を与え、人的被害寸前となりました。これに対して銃器ワナ、オリなどの使用、山林では広葉樹を植えて動物の食べ物を作る、山林と里の緩衝帯整備を行っています。有害鳥獣対策協議会、猟友会、地区住民の皆様の協力が必要です。皆の協力なくして防除はできません。ご協力をお願いします。

集団下校の様子（校門前に集合）

## 渋谷駅前で竹垣整備

十一月二十～二十二日にかけ、竹宵のかぐや姫などの有志十二名により、渋谷駅前忠犬ハチ公像横の小公園に竹の垣根を約六十mに亘り造った。

四月下旬に交流のある渋谷区から、座光寺に竹垣整備を是非と、持ち掛けられたもので、慎重な協議や参加者の技術講習等を経て実現された。

その甲斐あって作業は順調進み、高さ六十㌢の竹垣は、渋谷区の思い通りの出来栄えで、都会の中に和の潤いを醸し出し、渋谷区長さんには、大いに喜んで頂いた。

この事業の裏には、住民同士の交流促進という隠れたテーマがあり、完成後、道玄坂、宮益坂、地下商店街振興組合の方々と懇親を深め、座光寺のプレゼンを行い明日の交流への期待を膨らませた。

## ふるさと座光寺会との交流

11/10

昨年三月の東日本大震災で、当初四月に地元で「観桜会」を予定していましたが、時節柄中止となり、二年ぶりの開催で、座光寺からは、小学校の校長先生をはじめ、元自治会長・自治委員二十名の参加。ふるさと座光寺会からは、四十人と多くの会員のご参加を頂き、総会と交流会を賑やかに行って来ました。

交流会では、会員の皆様方のふるさと座光寺にかける強い想いを語って頂き、特にリニア中央新幹線の座光寺周辺の開発も含め、ふるさとが時間的には近くなっても、大きく様変わりする事に、期待と不安、そして地元の自治会への応援と激励を頂き、最後に「ふるさと」を合唱し、次会の再会を約束して帰路に着きました。

# 平成24年度 座光寺公民館アンケート結果

■配布日:平成24年8月2日　■回収日:平成24年8月31日　■配布対象:全戸配布（組合回覧対象者）
■配布戸数:1,238戸（座光寺全戸数:1,589戸）　■回収戸数:910戸　■回収率：73.5%

公民館アンケートへのご協力ありがとうございました。日々ご多用の中多くのご家庭からご協力をいただき、本当にありがとうございました。アンケート結果の報告も兼ねて、2月の地域文化祭「地域づくりフォーラム」(2/2 15:30～)を行います。大勢の皆さまのご参加をお待ちしています。

**【アンケート回答者項目別割合】**

単位:%

| 性別集計 | 男性 | 女性 | 空白 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 件数 | 472 | 422 | 16 | 910 |
| 割合 | 51.9 | 46.4 | 1.8 | |

単位:%

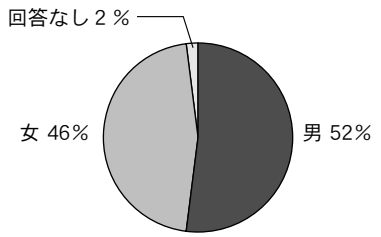
| 年齢別集計 | 20歳未満 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80歳以上 | 空白 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 1 | 6 | 55 | 139 | 199 | 278 | 160 | 52 | 20 | 910 |
| 割　合 | 0.1 | 0.7 | 6.0 | 15.3 | 21.9 | 30.5 | 17.6 | 5.7 | 2.2 | |

単位:%

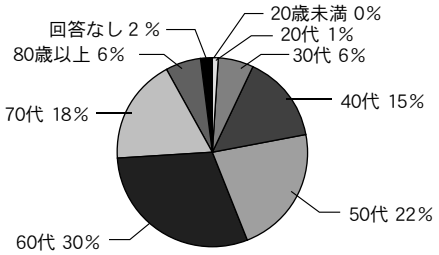
| 家族構成別集計 | 1人暮らし | 夫婦 | 親と子 | 3世代同居 | その他 | 空白 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 67 | 219 | 370 | 177 | 44 | 33 | 910 |
| 割　合 | 7.4 | 24.1 | 40.7 | 19.5 | 4.8 | 3.6 | |

**Q1　あなたについてお伺いします。**

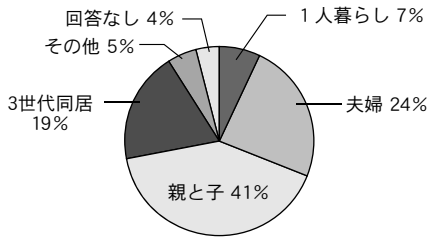
■性別



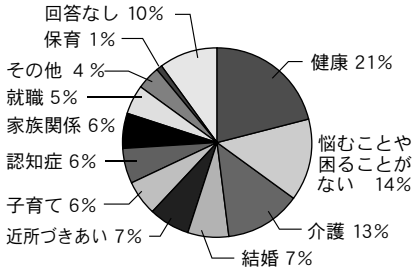

■年齢



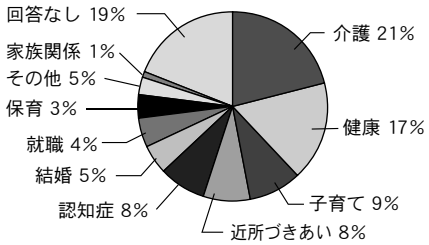

■家族構成



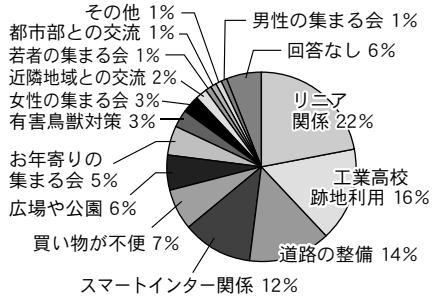

**Q2　家庭内で「悩んでいること」「困っていること」はなんですか。**



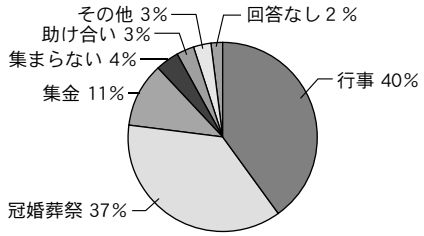

**Q3　地域の課題として取り組んで欲しいと思うことはなんですか。**



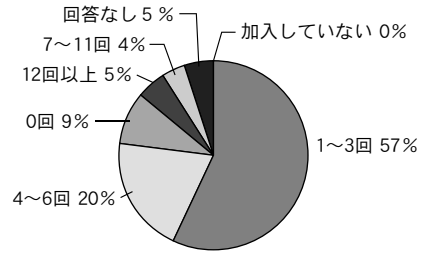

**Q4　地域の中であなたが興味や関心のあることは何ですか。**



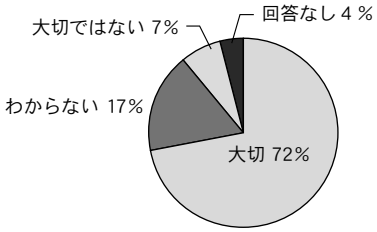

**Q5　どんな時に組合で集まりますか。**



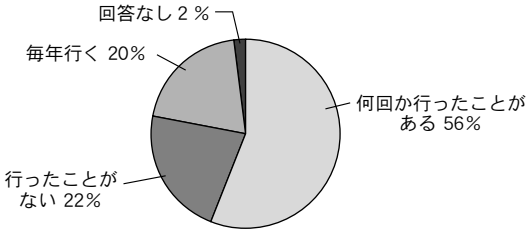

**Q6　組合は年に何回集まりますか。**



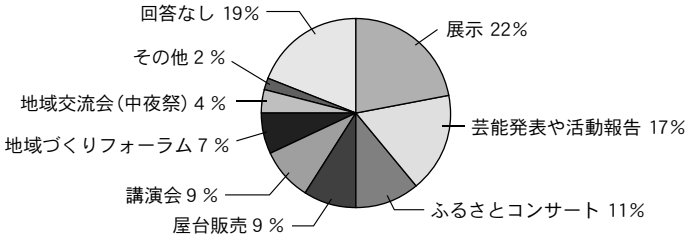

**Q7　組合の集まりはあなたにとって大切ですか。**



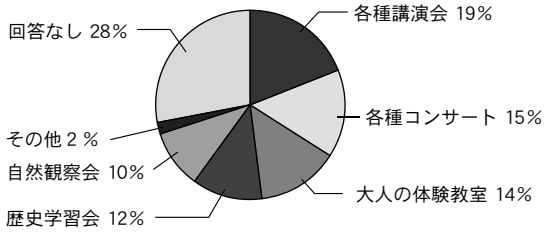

**Q8　あなたは座光寺の文化祭を見に行ったことがありますか。**



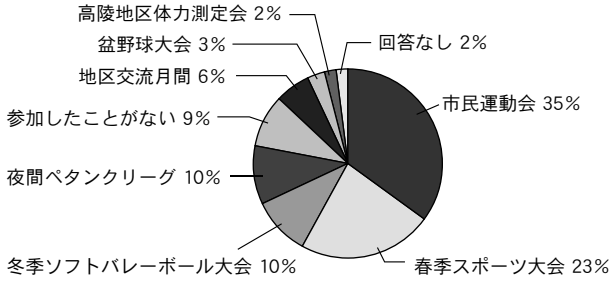

**Q9　文化祭では多くの催し物を行っています。あなたが興味のあるものまたは、さらに充実させてほしいと思うものはなんですか。**



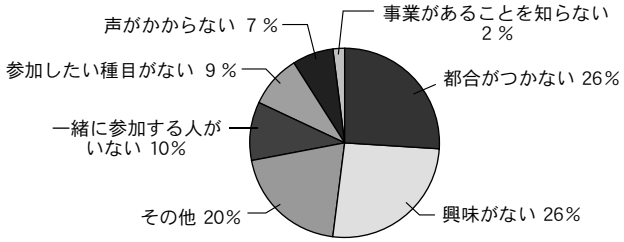
**Q10　あなたが今後参加してみたいと思う事業は何ですか。**




**Q11　あなたは今までどの体育事業に参加したことがありますか。**




**Q12　Q11で「参加したことがない」に○をした方で、事業に参加していない理由を教えてください。**

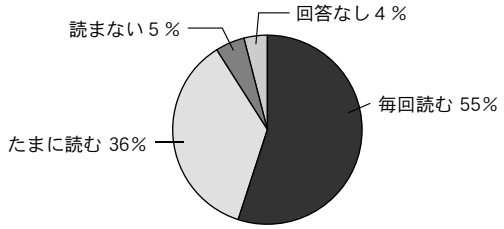



**Q13　体育事業で今後どのような内容・種目を行いたいですか。**

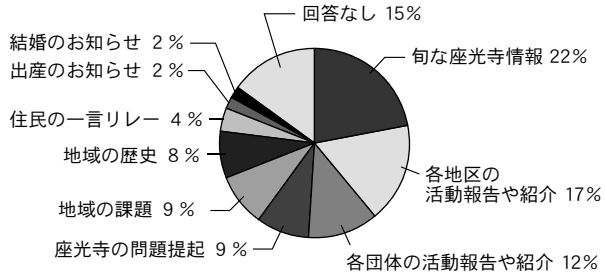
**種目・競技等**　フットサル／地区対抗ボウリング大会／ストレッチ、太極拳等予防介護関係／誰でも出来るニュースポーツ／マレットゴルフ、ゴルフコンペ／親子参加のマレットゴルフ／ヨガ、ダンス／卓球／ニュースポーツの企画を、座光寺でキンボールをやってみたい

**ご意見**　ゲームすることで笑いが出るような競技／芝生のグランドで思いきり出来る運動／気楽に皆が楽しめるもの／老若男女が楽しめるもので安全に出来るもの／親子で楽しめるもの／運動会は隔年に、商品を良くする。場所が遠すぎる。日赤の競技はケガのもとやめて／誰でも出来るニュースポーツ／子供から年寄りまで順位にこだわらない／やりすぎ、減らして、やりたくなくても付き合いで参加しなくては／プロかOBを呼んで教室開催／大人から子供まで出来るスポーツをひろめて／若い世代の減少により、負担多大のため行事を少なく／高齢者向けの運動会種目／公民館行事が年々多くなり役員が大変、文化祭と運動会を隔年交代にしたら

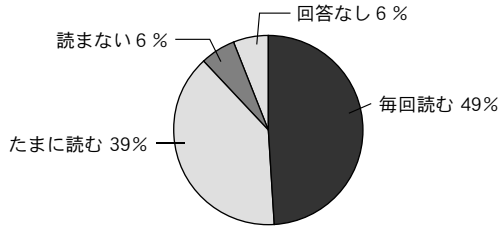
**Q14　あなたは広報座光寺（年4回発行）を読んでいますか。**



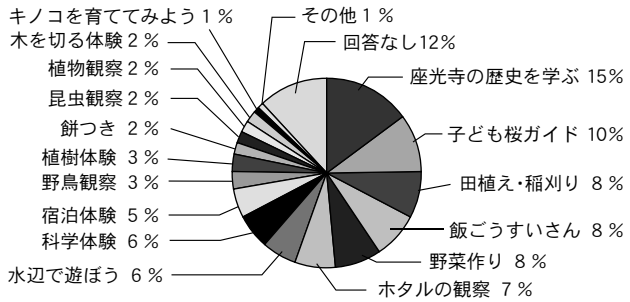

**Q15　広報座光寺にどのような記事を掲載してほしいですか。**



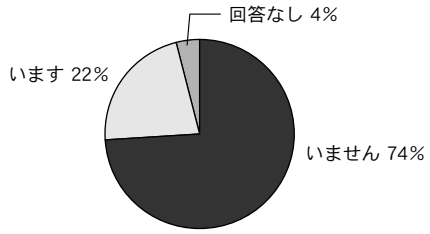

**Q16　あなたは広報座光寺おしらせ版（毎月発行）を読んでいますか。**



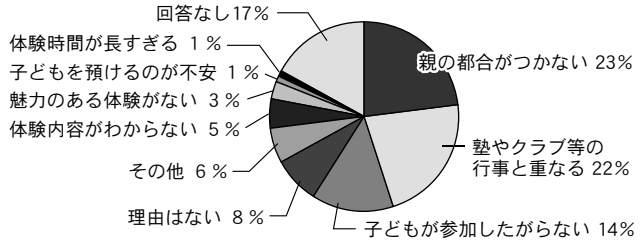

**Q17　あなたが地域の子どもたちに体験させたいと思う内容を選んでください。**




**Q18　あなたの家庭には中学生以下の子どもがいますか。**




**Q19　Q18で「います」に○をした方にお伺いします。健全育成事業に参加できない理由があれば教えてください。**



■「歴史に学び地域をたずねる会」活動報告■

# 市教委との連携によって進む地域資源の保存と地域学習

私たちは、座光寺の自然や歴史・文化を調査し、その保存に努め、後世に引き継ぐと共に、地域を学ぶ学習を盛んにし、郷土への誇りと愛郷心を高めることを願って活動しています。

**1、座光寺を一層輝かすため、南本城・石川除けなどの、市・県の史跡指定に向けた活動をしています。**

「高岡一号古墳」・「石川除け」・「郡衙」などの発掘調査や、文化財審議委員の視察もあり、指定への期待も高まっています。

**2、地域理解のための「ふるさと座光寺マップ」作りと、史跡等への看板設置を進めています。**

マップは、小学校高学年なら、一人でも学べる内容です。二月頃、全家庭に配付予定です。

**3、史料館の資料整理とその学習を続けています。**

歴史研究所との共同作業です。貴重な資料に出会い、その内容を学び合うこともでき、楽しみながら続けています。

**4、地域再発見講座や講演会などを実施し、地域への理解を深める機会としています。**

今年は、歴史研究所と共催で、郡衙の学習を何回もしました。開催の度に、小・中学生や女性の参加が多くなり、今後への期待が広がります。

**5、県史跡「高岡一号古墳」隣接地を、引き続き三年間お借りすることができました。**

人びとが集い活動する「史跡保存ゾーン」の拠点であり、その景観保持にとっても重要な場所です。何時までも借地ができるわけではなく、今後その取得について取り組みを具体化することが求められています。地域全体で取り組まなくてはならない重要な課題と受け止めています。

## 守ろう農地・パノラマファーム大門

座光寺の最上段にある大門原地区の農地は、荒れ果てた畑が年々増え続け、サルやイノシシなどの有害鳥獣の〝出つぼ〟の原因となっていました。この現状をなんとかしなければいけないと考えていたところ、離れた場所に住んでいる地主さんより「地元の方に荒れてしまった畑を何とかしてほしい」と農業委員さんへ相談があったのです。さっそく、自治会の協力を得て、地区の皆さんに「座光寺の土地は座光寺で守る」をスローガンに協力してくださる会員を募集したところ、四十五名もの異業種の方々が集まってくれました。

土建業の方が格安で重機を使い整備してくれ、ジャガイモ・ナス・スイカを作付け、夏祭りでは販売することができました。また、秋には蕎麦の収穫もできました。

会員の皆さんも「座光寺にもこんな最高のロケーションな場所があったとは！座光寺の宝物だ」と言います。これからは、この地区に住む子供たちが自然に親しめるように、また、将来的にリニアの駅やスマートインターができた時には都会の皆さんにも来てもらいたいと思います。まだまだ生まれたばかりの「パノラマファーム大門」ですので、皆さんの知恵をお借りしながら進めていきたいと思います。これからもご協力してくださる方を随時募集しておりますので、どんどん入会していただけましたら幸いです。

## 声　投稿欄

### 南相馬市のその後を尋ねる

「飯舘村に入りました」車内MC。のどかな村の風景が広がる。「えっ、人がいない。ん、一人もいない。」犬も猫もいない。雑草が、田畑、家の周りところかまわず生い茂っている。庭先の木にピンクの花が五つ六つ咲いている。

まったく音のない動きのない静かな世界の中、東北自動車道を降りて南相馬へバスは向かう。

十四時二十五分、南相馬市役所着。お話によれば、

・津波の被害もあるが、原発事故による避難のほうが深刻。

・津波で流失潅水した農地は、市の耕地の約三〇％。

・二十三年二月七万二千人の人口が四万五千人まで戻った。

・現在二小学校、二中学校が自校で授業を再開している。が、学校に戻った児童生徒数は、市全体で五四％。園児はまだ七〇％が避難中。とのこと。

その後、市役所を出て、海沿いの津波に遭った地区へ出向く。

国道六号線が海岸線に沿って南北に伸びている。

国道を横切った途端に、景色が一変した。何もない。

ところどころに家があったと思われる土台。そして、土の部分に雑草。あちこちに水溜まりが見える。地盤沈下によって、潮を含んだ水溜まりができるようになったとのこと。

ガレキを積み上げたところで分別作業をしている。体育館ほどの大きさのガレキの山にも雑草がたくましく生えている。

さらに進むと、土木作業用の重機がごろんごろんと転がっている。三・一一その時、圃場整備の最中で津波に遭ってしまってそのままとのこと。

国道を南下する。道路が微妙に波打っている。小さな丘に人家が在ったらしい。一階部分は素通しで柱だけが残っている。その丘に立掛けたように漁船が張り付いている。

小高地区に入る。防潮堤が津波に持っていかれてVの字に欠けたところに波しぶきが高く見える。そこは一トン土嚢が十数個積み上げられているのにもかかわらず。あの波が堤防を越えてきたら、そりゃあひとたまりも無いと背筋が寒くなった。

あれから一年半が経ったところでこの様子。復興には、これから先相当の時間とお金が必要になると強く思った。

まさに「百聞は一見にしかず」、報道で聴いたり見たりしていたが、目の前に広がる風景に胸が痛み足がすくんだ時間だった。

（館長研修より…塩澤　哲夫）

# 麻績の里体験学校 子ども科学教室

## 子どもたちに感心しました

飯田工業高校　機械科　教諭　澤井　知昭

初めての体験ばかりだったと思いますが、子どもたちの根気強さや関心の高さに大変感心しました。女の子が多かったのですが、男の子と変わらずに一生懸命、製作に取り組んでいる姿は印象に残りました。時間オーバーにもクレームを言わずに「いいよ！」と言っていただけたのはうれしかったです。また次の機会にもお手伝いできればと思います。

## 電子ホタル製作指導を通して

二年電子機械科　牧田慎太郎

はじめて〝半田付け〟を行う子もいて、最初は完成させることが出来るか不安でした。作業中は僕たちの言うことをしっかり聞いてくれて、完成させようとがんばってくれたので、全員が完成することが出来ました。回路が完成して動作したときの子どもたちのうれしそうな顔を見て、製作指導に係わって良かったと思いました。今回参加してくれたみんなが、電子回路に興味を持ち、飯田OIDE長姫高校に入学してくれることを期待しています。

やさしい指導で楽しく製作中

## ロボット体験の循環

二年電子機械科　板倉　正樹

今年のロボコンin信州大会用に製作した〝キャリーロボット〟を動かしていたら、子どもたちがカンを置いたり、ロボットを操作したりと興味を持ってくれました。ゲーム用のジョイスティックを使い、〝オムニホイール〟という全ての方向に動く車輪装置を操作する体験を楽しんでもらいました。今回、飯工に来た小学生たちが、将来、電気部に入部し、このような楽しいイベントで、地域の子どもたちにロボット体験をしてもらう…いい循環が続けばいいなと思います。

## 飯田工業高校との子ども科学教室

育成部長　星野　利宏

十月十三日(土)飯田工業高校と座光寺公民館の共催で、麻績の里体験学校・子ども科学教室を開催しました。当日、二十七名の子ども達と十二名の保護者の皆さんが参加しました。『みんなで作ろう！おもしろ工作』と題し、「紙飛行機」「メタルトンボ」「電子ホタル」の製作に挑戦しました。

低学年主体の紙飛行機作りでは、工業高校の生徒さんがきめ細かく教えてくださり、全員が上手に作ることができました。出来上がった紙飛行機を体育館で思いっきり飛ばして皆で遊びました。

メタルトンボの製作では、工業高校の先生の指導の下、工作機械を使って金属材料の穴あけや研削の体験をし、また工具を使ってヤスリがけやネジ立てもしました。初めての経験で難しいこともあり時間がかかりましたが、皆、完成させることができて満足そうでした。

電子ホタルの製作では、先生と生徒さんがマンツーマンで指導してくださり、半田こてを使って基板に電子部品を半田付けする体験をしました。これも難しい作業でしたが、皆、集中して行い、立派に完成できました。

その後、生徒さんの製作物の展示や構内を見学しました。

工業高校での科学教室では、工作機械を使ったり半田こてを用いたりと、他の科学体験ではできない貴重な体験をさせていただきました。また、昨今の理系女子の増加も反映してか、今回女子の参加が多かったのも特徴でした。

今年で飯田工業高校での科学体験も最後です。来年度以降も何とか新しい飯田OIDE高校で、この科学教室が継続できればと思っています。

# 飯伊わんぱく相撲大会に参加して

10月21日＃会場●松尾小学校体育館

座光寺小学校三年　棚田ほなみ（順位★大関）

さいしょは、あまりかてる気がしなくて、気合いを入れて一回目は、ぎりぎりかてました。そのちょうしでやっていくとけっしょうまで行きました。気合いを入れましたが、まけてしまいました。

春の大会に出てみんなで一位をとってみたいです。

座光寺小学校五年　寺澤　瞳子（順位★小結）

十月二十一日に飯伊わんぱく相撲がありました。私は今、五年生で四年生の秋のわんぱく相撲から出場しました。初めて出た時は小結で、二回目が関脇で、今回が小結でした。おもしろかったので六年生でも出たいです。

座光寺小学校五年　北原　紗里（順位★関脇）

私は、三年生の春からわんぱく相撲に出ていて、三年生の時は何にもなれなかったのが悲しくて、四年生の時また出たら、小結になってうれしくて、今年また出たら、関脇になれたのでまた来年も出たいです。

座光寺小学校六年　棚田みのり（順位★小結）

私の最後の相手は前に負けてしまった相手でした。絶対勝とうと思ったけれど負けてしまいました。けど、友達や先生、お母さんが「がんばったね」と言ってくれて、とてもうれしかったです。

# 全日本水墨画記念展にて文部科学大臣賞に輝く

高岡　飯島善治さん

この度六月二十九～七月六日、東京上野の東京都美術館で開催された第三十五回全日本水墨画記念展に於いて文部科学大臣賞を受賞することが出来ました。これは私個人の賞でなく、関係する皆様方のご支援の賜と深く感謝しております。この全国公募展には第十回展より出品しており、第二十四回展に無鑑査推薦となり今回思いがけない賞をいただくことが出来ました。

退職後の趣味として始めた水墨画が私の生涯学習となり毎月二回麻績の館にて皆様方と一緒に水墨画を楽しむことの出来る喜びに、今更ながら感謝しております。

（飯島善治）

文部科学大臣賞受賞作品「富貴」

「地域の歴史にふれる」―石仏シリーズ①―

# 垣川清水の十王堂

十王堂には二十基の石造物が安置されています。地蔵尊を中心に上段右から二段目までは十王が並び、三段目には

※奪衣婆（だつえば）

※人頭杖（じんとうじょう）

※浄玻璃（じょうはり）の鏡、

他所から持ち込まれたと思われる地蔵尊や奪衣婆など六基が並んでいます。

十王とは仏の世界にあって、死者の生前の罪業を裁判する王であり、死者は順次十名の王の裁きを受けて、極楽か地獄かいずれの世界へ行くという。生きている者が死者の罪を軽くし自分が死んだ時には罪を軽くしてもらえるようにと、十王を祀る信仰です。

## 十王とは？

十王は冥府で亡者の罪状の軽量を決める裁判官の総称

| 十　王 | 読　み | 本　地 | 審　理 |
|---|---|---|---|
| 秦　広　王 | しんこうおう | 不動明王 | 初七日（7日目＊6日後） |
| 初　江　王 | しょこうおう | 釈迦如来 | 二七日（14日目＊13日目後） |
| 宋　帝　王 | そうていおう | 文殊菩薩 | 三七日（21日目＊20日目後） |
| 五　官　王 | ごかんおう | 普賢菩薩 | 四七日（28日目＊27日目後） |
| 閻　羅　王 | えんらおう | 地蔵菩薩 | 五七日（35日目＊34日目後） |
| 変　成　王 | へんじょうおう | 弥勒菩薩 | 六七日（42日目＊41日目後） |
| 泰　山　王 | たいざんおう | 薬師如来 | 七七日（49日目＊48日目後） |
| 平　等　王 | びょうどうおう | 観音菩薩 | 百か日（100日目＊99日目後） |
| 都　市　王 | としおう | 勢至菩薩 | 一周忌（2年目＊1年後） |
| 五道転輪王 | ごどうてんりんおう | 阿弥陀如来 | 三回忌（3年目＊2年後） |

十王は道教の影響下に冠をつけ、道服を着て勺（しゃく）を持っている像です。

中でも、閻羅王は閻魔王（えんまおう）ともいわれ、本地仏である地蔵信仰の普及によって、地蔵の温和・慈悲の反対の立場で、亡者を救うものとされて格別の信仰をえました。

**※奪衣婆（だつえば）**

三途の川のあたりで罪人の衣服を奪い取り、それを衣領樹に掛ける懸衣王（けんえおう）に手渡す老鬼女。

**※浄玻璃（じょうはり）の鏡（かがみ）**

地獄の閻魔王庁にあって、亡者が生前に行った善悪の所業を映し出す鏡。「業の鏡」ともいう。

**※人頭杖（じんとうじょう）**

閻魔王の象徴。棒頭に半月を置き、その上に人頭ある。石造の場合は双頭が多い。人の罪業の軽重善悪を判定する。

**（座光寺史学会会長　片桐直夫）**

## 編集後記

十二月一日に大勢の役員の方々で一斉に大掃除が始まった。

分担が外周りなので落葉を掃きゴミの片付け等、窓を拭く人達、屋根に登っての掃除、各部屋の片付け等々賑やかな公民館になっていた。暖かくなってきて晴れてきた、空を見上げた時目の前にドーンと突き上げて伸びている石塚桜を〝すごい〟と思い見とれてしまった、塚の上から思いっきり空に向かって伸びている。黒々とした大木に葉が一枚もついていない何本もの枝が暴れているように伸びている、その枝に又細いしだれた枝がビュンビュンと高い空を泳いでいるように見える。まるで龍が塚の中から背上がって空に向かって泳ぎ、しだれた細い枝が髪や角となっていくつもの頭となり真っ青に澄んだ空を飛びまわっているように見えた。今日の季節の空の高さ青さが見せてくれた石塚桜、葉もなく花もない大木だけれど力強く美しく見せてくれた気がした。この姿を絵に書けたらどんなにいいだろうと、しばらく見とれていた、ふり返りふり返り見とれていた。家に帰る途中あの木のてっぺんにおぼろ月があったら…夜の三日月、満月があったらどんな姿になるだろうと思いながら帰った。

（広報Y）

この広報は、古紙パルプ配合率100％の再生紙を使用しています。このマークは3R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。

広報座光寺　発行／座光寺地域自治会　編集／公民館委員会広報部　印刷／龍共印刷株式会社